



限定30名
参加無料

みんなで創るまなびの場

01

発願編

まるがめまなび文化遍路

～「与えられる」まなびから「創り出す」まなびへ～

「まるがめまなび文化遍路」とは？



「まるがめまなび文化遍路」は、丸亀に根ざした幅広いまなびを「お遍路」のように体験や交流を通して深く追求し、継続的に深めていくことを目的としています。
従来の「与えられる学び」から「自ら創り出すまなび」に転換し、参加者同士が協力して「まなびの場」を企画・運営する参画型のプログラムを通して、必要なマインドセットとスキルの習得を目指します。

講座で得られること

◎実践的なスキルの習得につながる

企画構想や運営、合意形成の実践的なスキルを身につけることができます。

◎新たな仲間との出会い

同じ目標を持つ参加者と出会い、協力しながら「まなびの場」を創ることで、新たなつながりを育みます。

今年度の実践テーマ

京極

丸亀市と北海道京極町は、本年10月に親子都市協定締結10周年を迎えます。

「京極」をキーワードに、歴史や文化、産業といった分野にとどまらず、参加者それぞれの多様な視点で探求し、そこから得た発見を広く共有する「まなびの場」を創ります。

① 5月16日(土)
9:00-15:00

まちなかギャラリー

みんなで創るまなびの場

市民が自らまなびの場を創る意義や参画の姿勢、開かれた居場所づくりをまなび、講座の全体像を共有します。「まなび」の本質を「あそび」との融合から考えます。

② 5月30日(土)
9:00-15:00

まちなかギャラリー

仲間を見つけ、構想する

持ち寄った話題から共通点や関連性を見つけて可視化します。共にまなぶ仲間を見つけ、講座のストーリーを共有して、企画を構想するチームをつくります。

③ 6月20日(土)
9:00-15:00

まちなかギャラリー

チームで創る実践計画

企画の構想を共有し、具体的なプログラムへ発展させます。まなびと楽しみを両立し、役割分担や予算、評価など実践に向けた計画をチームで創ります。

コーディネーター

NPO法人 i さいと 代表理事

井上 優氏

まなびナビゲーター

東京学芸大学 学長補佐
教育インキュベーションセンター 教授

荻上 健太郎氏

まるがめまなび文化遍路全体計画

「まるがめまなび文化遍路」は、(1)発願編 (2)巡礼編 (3)結願編の3部構成です。

STEP 01

発願編 ～まなびの場を創る志を立て、仲間と構想を描く準備の時間～

- ①5月16日／みんなで創る、まなびの場
- ②5月30日／仲間を見つけ、構想する
- ③6月20日／チームで創る実践計画

STEP 02

巡礼編 ～仲間とともに講座を形にし、実践を通してまなびを届ける旅～

- ①お接待交流会（7月／8月／9月予定）
各チームの進捗状況を共有し、参加者同士の交流を図ります。
- ②親子都市文化交流会（11月7日予定）
 - 各チームの「まなび」を発表します。
 - 京極町教育委員会ふるさと教育推進支援員 横路 裕氏講演会を開催します。
 - 京極町の生涯学習活動団体、丸亀市文化協会等との交流会を開催します。



STEP 03

結願編 ～実践をふりかえり、次のまなびへとつなぐ締めくくり～

- ①巡礼編成果発表会（1月～2月）

コーディネータープロフィール



NPO法人 i さいと 代表理事 NPO法人 宮崎文化本舗 副理事長
公益社団法人 ユニバーサル志縁センター 理事

井上 優 氏

昭和32年生まれ、宮崎市在住。大学で日本史を専攻し、卒業後は、中堅印刷会社にて商品開発・企画を担当。パチンコ・カード等のプリペイド・カード、JRの磁気キップ等の製品化・実用化を手掛ける。30歳で宮崎に戻り、平成11年3月まで保育所を経営後、平成12年よりコミュニティ・シンクタンクを立ち上げ、平成16年より、NPO法人宮崎文化本舗の副理事長も兼務し、市民活動を実践する。自治体職員研修（宮崎県、大分県他）、大学・大学院等での講義（東京大、宮崎大、明治大他）、自治体各種審議委員、認定NPO法人日本IDDMネットワーク理事、NPO法人みやざき子どもセンター顧問、みやざきNPO・協働支援センター統括責任者、宮崎県地域づくりネットワーク協議会事務局長など全国各地で活動中。

まなびナビゲーター・プロフィール



東京学芸大学 学長補佐
教育インキュベーションセンター 教授

荻上 健太郎 氏

大学卒業後、民間財団にてNPO支援や中間支援組織の基盤強化、海洋分野や国際協力分野における助成事業管理や事業開発、東日本大震災や熊本地震の復興支援事業等に従事。その後、創業支援やスタートアップ支援施設運営等を行う民間企業のコミュニティマネージャー等を経て、現職。「Explayground」や「未来の学校みんなで創ろう。プロジェクト」など、教育領域における産官学連携促進のためのプラットフォーム構築、オープンイノベーションによる先導的なプロジェクトの事業開発、OECD日本共同研究プロジェクトの推進等に従事。また、大学公式ウェブマガジン「edumotto」の運営等を通じた大学のブランディング等に携わる。本業の傍ら個人活動として複数の企業やプロジェクトに参画中。地域や社会の課題解決のために様々な関係者をつなぎ、共創を生み出すコーディネーターの役割や、意志ある挑戦や越境の一步を踏み出す取り組みを壁打ち等の伴走により支援する、をライフテーマに活動。
杉並区社会教育委員／杉並区NPO等活動推進協議会委員／すぎなみ大人塾学習支援者／小金井市児童館運営審議会委員長／一般社団法人旅する学校理事、他